
BATTLE ROYALE ~逆襲の学徒兵~

水谷元行

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

BATTLE ROYALE／逆襲の学徒兵／

【Zコード】

N4121F

【作者名】

水谷元行

【あらすじ】

第一回バトルロワイアル優勝者は女の子だった…！そのニュースから一年後、第三回バトルロワイアルは無情にも開始された…独りの復讐心を秘めた女生徒と共に…

タノシイプログラム（前書き）

深作欣一監督作品の名作『BATTLE ROYALE』をリストpectするのが今作です！

ただの殺し合い映画じゃない！

そこに秘められた作者・監督・出演者・スタッフ・作品中の人々から放たれる

核弾頭並み（あえてこの表現を使います）のメッセージ…この作品でオリジナルの『BATTLE ROYALE』の素晴らしさを感じて頂ければと思います。

タノシイプログラム

報道の女性アナウンサーは興奮した。

「今年の優勝者が現れました…」

両脇を兵士に抱えられながらうつむき加減の少女…

本来クリーム色のスクールセーターは所々が泥と血で染まっている…
チエックのスカートは斜め半分ボロボロで下着が見えてしまっている…

小脇にはこれまた所々血で染まつたティベア…

「今年の優勝者はなんと女の子です！」

今顔を上げました…」

女性アナウンサーは興奮した。

「…笑っています！なんと恐ろしい笑顔でしょうか？！」

少女のアイリスは狂気に満ちていた…皆さん初めてまして、私は反B
R法組織ワイルドセブンの清水麗子です。

今宵、全ての大人へメッセージを贈ります。

Merry Christmas…

東洋中学三年四組は修学旅行で三重県は伊勢へ…

関西州大坂地区では定番の修学旅行先だ…

2日間の日程も終わり帰りのバス内…

麗子は笹島紀香、宮田絹、桜井吉美、佐藤健太、藤島安雄、田崎千佳、大友隆太、前島好伸、三島麗奈に囲まれ、陰惨ないじめに遭つていた…

学校でも毎日、トイレに閉じ込められ上から水、自分の私物、土、あらゆるものが浴びせられる

教室では女子に手足を抑えられ制服を脱がされ、体中に白濁したものをかけられ、男子達の慰み物にされた…

バス内でもオナペット状態…

教師達はいじめを容認するかの如く無視をした…

教室で犯されているときも、教室に入つてきて教室の後ろでへたり込んでドロドロの麗子に

「授業始めるから座りなさい！」としか言わなかつた…

バスでは、飽きたのか麗子を放置し奴らは席に戻り談笑を始めた…

？

麗子は眩しさに目を覚ました…

? … 港 … ?

窓を覗く離れたフェンスで遮られた場所で報道陣がフラッシュを焚きながら騒ぐ…

首に違和感を感じた麗子は手を首にやる…

首輪？

? 来たのね？ いよいよ… ?

他の何人かが、目覚め互いに起こし合つ
バス内はパニックに陥つた。

「何なんだよ！」

「何？ 何これ？」

「何？ 何？ 何なのー？」

「イヤだー！」 すると大音量がスピーカーから流れる
「皆さーん！ 早くバスから降りて向の建物に入りなさい！
さもないとバスガスバクハツ！
なんちやつて、でも急がないとホントに死ぬぞー」

全員、我先にとバスを降りむかいの廃ビルに入る…

するとバスはいきなり爆発し、5m近く直上に吹っ飛び、落下大破
した…

生徒達は兵士に呻られながら金網の通路を進み、あるフロアに押し
込まれたわざわざ金網の一重扉だ…

その横の金網越しの通路を通り、兵士一人を従え現れた男…

「はい、静かに～！」

今日から皆さん担任になったた…

タキウチリキです！

今日皆さんがここに集められたのはほかでもありません！
皆さんご存知『新世紀新教育措置法第68番プログラム』、『』
するトリキは振り返り、黒板に「BR」と書き…
「皆さんはこの

タノシイ、タノシイプログラム

の対象クラスに選ばれました！拍手～！」とリキは手を叩く…
「テメエ！ナメてんのか！」と霧島俊之がイキリ立つた『お前えが
オトナ嘗めてんだろ？』

「お前等、大人を舐めてるだろ？

いいんだぜ？

舐めても…

何故かつて？この国はダメになつちまつたからな！

そういうこの国はダメになつた…

そこで、大人達は相談して新しい法律を作りました…

そこで、君達にはちょっと殺し合いをしてモライマス…

さあ、皆さん…長らくお待たせしました…

バトルロワイアル！

場は騒然となつた…

「はい！静かに…先ず転校生紹介します

後ろの1人だけ学ランの彼が水谷元行だみんな仲良くやれよ～！水
谷元行は腕を組みフェンスにもたれ掛かっている…

「じゃあ、今からプリントを配るから読め…」

麗子はこの日を待っていた…

麗子は三ヶ月前自分の部屋でパソコンの前で寝そべっていてディスプレイには「州・地区・中学校・クラス・名前」の着込み欄があった学年は三年生で固定の様だ。そこには既に

州…カンサイ

地区…オオサカ

中学校…トウヨウ

三年

組…4

名…シミズレイコ

と既に書き込まれている…

横の注意書きに

「このプログラムは安易にエントリーしないで下さい！」

一度エントリーされれば、解除は出来ません！

登録者は一切、公開されません」とあるが、麗子はそのまま「ENTRY」をクリックした。

暫くして、ディスプレイには

「エントリー完了！」

の文字と共に

「この度はバトルロワイヤルにエントリー頂き、誠に有り難う御座

います」

麗子はプリントを見ながら密かにほくそ笑んだ。

「ウフフ……

アハハハツ！…

アハハハハハハハハハハハハツ！…！」

『これで恨みを晴らせるわ…』

「はいじゃあプリント読むぞー、一回しか読まないからな？
まずルールは特に有りませーん、連んでも単独戦でも構いませーん、
相手の持ちもん奪つても良いぞー、

はい次ー、午前零時、午前六時、正午、午後六時の六時間置き一日
四回放送で死者と禁止エリアを発表するからな？
聞き逃すなよー？

あー、それからなお前等についてる首輪なー…」すると、クラス1
短気な下条猛が、

「いい加減にしやがれやー…！」

トリキにつかみかかつた…するとトリキは親指サイズのリモコンを首
輪に向けボタンを押す、すると…

「ピッ…、ピッ…、ピッ…、ピッ…、」

首輪の赤い光はさつきまで常に点いていたのに点滅を始めた…

「何のつもりだテメ…」猛はつかみかかつたままなのにトリキは平
然と言つた。

「えー、首輪の赤ランプがこの様な点滅と音を発したら、禁止エリ
ア内だ、早く出ないと…」

猛は手を離し、

「何だよー。どうなんだよー！」その顔は歪み始めた…

「オ”オ”ーイ”ー！ー！ー！」と叫びながら猛は部屋の中央に後ずさる一

その異様な雰囲気にみんなが猛を中心に離れて行く…
その間にランプの点滅と音の間隔が、

「ピッ…ピッ…ピッ…ピッ…ピッ…ピッ…ピッ…ピッ…ピッ…」

と早くなり、

「ピッ…ピッ…ピッ…ピッ…ピッ…ピッ…ピッ…」

「ピ

音が繋がってランプの点滅が常時点灯になつた次の瞬間…

「…………？」

呆気ない破裂音と共に猛の喉元から一気に大量の血が吹き出し、天井、フェンス、壁、床、生徒達を鮮血に染めた…

部屋は大パニックになつた、

封鎖した小学生の教室に大量の毒蛇をぶちまけ、1人づつ噛まれて倒れていく様と言えば分かりやすいだろうか？

「貴様等も良く分かつたなー？猛のようになるぞ

因みに24時間以内に誰も死ななかつたら、全員の首がカーット、一週間以内に全員が死ななくともカーット、外そうとしてもカーット、

因みにこの首輪ガダルカナル21号は耐ショック・耐熱・耐火・完全防水だから思う存分暴れろよー

トリキは『カーット』の時に首を切るジェスチャーを入れた

「持ちもんは私物OKだ！

持つてけよー？後、この鞄だ…」とリキが指を鳴らすと「重フェンスの扉が開き、パイプスチールのコンテナが勢いよく入ってきたが猛の屍で止まる…

それを見たりキは

「ああ、それ邪魔だから、アツチに跳ねとけ…」

すると1人の兵士が猛の屍をボロ雑巾のように脚で蹴り上げ橋のフェンスにぶつけた！

猛の屍は壊れたマリオネットのように端に転がる…

「えー、この鞄にはそれぞれ、

水と食料、地図、筆記具、コンパス、救急箱

そして武器が入っている、武器は何かお楽しみだ…

以上、何か質問は？」後ろの方にいる富野志穂が恐る恐る手を上げる

「はい、富野志穂さん…」

ひつーと萎縮しながらも、質問する…

「あの…なぜ私達が選ばれたのでしょつか…？」

リキはサラッと

「厳正な審査の結果です…次！」

リキは部屋を見回して…

「無ければ只今より、新世紀新教育措置法第68プログラムー、通称バトルロワイアルを開始する…」

残酷と恍惚の狭間に（前書き）

遂に逆襲の使徒がエリアに放たれた…

彼女は自分の経験・女の武器まで使いクラスメート達を次々に血祭りにあげて逝く…

彼女の過去の秘密…そして、蓄えられた一年分の憎しみが今全てのクラスメートに与えられる…

【死の制裁】を持つて…

残虐と恍惚の狭間に

PM 8:00

「それでは

男子1番市原周斗、… 女子1番麻生洋子、… 男子2番大友隆太、…
女子2番飯島愛子、… 男子3番風間守雄…」

と2分置きに呼ばれそれに自分の鞄と支給の鞄を受け取り部屋を出て行く…

もう騒ぐ者はいない…

「男子11番太閤 悟…、女子11番サリーレイニー・デイ…、男子
12番滝口恭一…、女子12番清水麗子…、」

呼ばれた麗子は坦々と歩み鞄を受け取り部屋を去つた…

PM 8:24

麗子が外に出ると既に三人転がつている…

男子2番大友隆太、女子2番飯島愛子、男子3番風間守雄だ…
三人共ライフル銃で撃たれた様だ。

麗子は辺りの気配を伺つたが誰もいない様なので素早く三人の体を調べ何も無いと分かると三人の荷物を奪い建物の影に隠れた…

まず自分の支給された武器を確かめる… 刃渡り20cmのサバイバルナイフ、ホルダー付だ…

大友の武器は手榴弾飯島のはガバメント、風間のは閃光音響手榴弾だつたので全て頂戴した、

そして私物から必要最低限の物を支給鞄に詰め大友、飯島、風間の私物の鞄を開けるとおりあえず財布の札だけ自分のに移し、後は捨てナイフを腰に装備し、

警戒しながら地図に海岸沿いにある洞窟を目指した…なんとか洞窟にたどり着いたが、中には先に出ていた女子1番麻生陽子がいるようだ…

「麻生さん?」と声をかける奥から
「清水さん…?」

と震える声…

どうやら武器は構えてはいない、中に入る…

麻生陽子は麗子が非攻撃的だと踏んだのか簡単に迎え入れた
「ああ、清水さんどうしよう…怖いよ…」と涙ぐむ…

「大丈夫よ…」

麻生陽子はいつもいじめられて震える麗子が冷静な事に驚く
「清水さん怖くないの…?」「ええ、怖くないわ…」
「サクツ、シユ…くふつ」だつてあたしがあなた達を殺す為に工
ントリーしたんだもの…」

「え?」

麻生陽子が振り返った瞬間、麗子はサバイバルナイフを麻生陽子の首に突き刺し、動脈から声帯対の動脈と切り裂いた
忽ち麻生陽子の顔から血の気が引いて行き崩れた…
鯉のように吻をパクパクとさせ息絶える
麻生陽子の遺体を洞窟の奥に遺棄し、血をじまかす…
麻生陽子の支給鞄を調べるとデリンジャーが入っていた
麻生陽子の食料と水で食事をしながら
麻生陽子の私物の鞄を調べる…
生理用品が有つたので頂戴する後は財布をまた札だけ頂いた…

!!

氣配を感じ振り返り麻生陽子の荷物を隠し、ナイフを手の届く場所に隠す

佐藤健太だ

どうやら一人のようだ…

「清水か、へへつたつふり可愛がつてやるぜ…」「

と鞄を下ろし、麗子を犯しにかかる。

制服をひん剥き、ブラを乱暴に脱がし、ショーツの脇から無理矢理ねじ込む…

しばらくやられせる麗子…

佐藤経太が

「グッ、締まる、出る…」

と目を瞑り体を反った瞬間、麗子が隠し持っていたナイフでねじ込むモノを根元から切断した、血で怒張していたモノは血を一気に吐き出した…

鬼気迫る妖艶な表情に恐怖の余り佐藤経太は股間を押さえ脂汗をかき震えることすら忘れ、目と口を見開き硬直している…

麗子は佐藤経太の目の前で悠然と汚れたショーツを脱ぎ捨て壮絶な殺氣を孕んだ両視で佐藤健太を見る

佐藤経太は今まで見た事のない麗子の姿に死の恐怖を見た次の瞬間、麗子は佐藤経太の顔面を股ぐらから突っ込んで挟み込みマウントを取る、佐藤経太はなされるまま体が萎縮し、手も足もでない、麗子はナイフで佐藤経太の顔面をめつた刺しにした…佐藤経太は全く抵抗する間を与えられず息絶えた…

佐藤経太をメツタ刺しにしている麗子の横顔は

二年前のBR優勝者と全く同じだった…

【達成者】

女子1番 麻生 洋子
男子2番 大友 隆太
女子2番 飯島 愛子
男子3番 風間 守雄
男子10番 下条 猛

清水麗子の地図端のクラス名簿より

快樂と過去と心情（前書き）

麗子はプログラムの優勝者だった！

親友、恋人を殺し、
プログラムの影響か…

新体操国内最優秀選手の

彼女に驚異的な殺人能力を目覚めさせ、
崩壊した彼女は家族、一般人を殺害

新体操国内最優秀選手の体力

彼女に驚異的な殺人能力を目覚めさせたプログラム…

清水麗子はいつたいどうなつて行くのか…

快樂と過去と心情

二年前…清水麗子は新体操の国内最優秀選手だった事意外は普通の女の子だった…

あの日までは…

東京第一中学3年2組…

二年前プログラムに選ばれたクラスだ…
そこに麗子はいた…なんとか必死で生き長らえていた…

しかし、最後まで信じていた恋人に後半殺されかけ
とつさに殺してしま…

それからは正に闇鬼のように全てのクラスメートをナイフを主に使
い惨殺した…

第2回プログラム記録によると親友を殺した後、
暫くは啜り泣いていたが、途中から壊れたように笑いながらクラス
メートを切り刻んでいた…

後の調査で笑いながら殺した遺体は見るも無惨だった…

麗子が家に帰ったその晩、麗子は父、母、妹を惨殺し、深夜の住宅
街を下着姿で徘徊、深夜帯で数少ない道行く人々を次々と惨殺、
政府当局に精神洗浄が必要と判断され施設に送られ、その半年後強
制転校した…

全く喋らない麗子に荒廃仕切った学校はイジメを持って迎えた…

ある日…精神洗浄を受けている間に噂で聞いたホームページにアクセスした…

【バトルロワイアル特設ホームページ】噂ではこのホームページにエントリーしたクラスがプログラムに選ばれる…

麗子はプログラムを使いクラスメート達に報復を考えた…

陵辱…屈辱…侮辱…女の尊厳まで奪つた…人としての尊厳まで

私は許さない…クラスメートを…この国を…私の周りの全てを…

…殺してやる…

分かつてるの…

でも…、

もう遅いの…、

私はもう汚れてしまつたの…

わたしの手は…

指は…

胸は…

脚は…

下半身は…

頭は…

髪は…

瞳は…

身体は…

全ては…

もう、汚れてしまったの…

親友の血で、

クラスメートの血で、

恋人の血で…

私は…殺しに快楽を感じるの…麗子は体を拭いてから
麻生陽子の下着を脱がせて履き、

缶詰めをナイフで器用に開き中身をナイフで付いて火で炙り口に運
び、ナイフに滴る油をナメる…

満腹にはしない…

PM 8:40

何もなければ半分は部屋を出た頃…

とりあえず地図には集落がある…

そこへ向かつて闇に紛れ移動する…

途中、崖の所で市原周斗と伊藤恵が抱き合いキスを交わしそのまま

まるでベッドに倒れ込むように崖から飛び降りた…

一部始終を見ていた麗子は一人の遺した鞄を漁り「マシンガンと青酸カリを手に入れた…

更に進むと灯台を見つけた…

中に数名潜んでいるらしい…

とりあえず、閃光音響手榴弾を投げ込みパニックを起こす、中に飛び込みナイフで岸留美子の両脇と右アキレス腱を斬り、小泉千鶴子の肘関節を折り、膝の皿をナイフの柄で割る

最後の琴弾加奈子はガバメントの銃身で口元を砕き、膝を撃ち抜く…麗子は岸留美子の支給鞄からロープを取り出し、三人を脚を閉じれないように棒を太ももにつつかえ縛つて吊した

麗子は岸留美子の私物鞄からアプリケーター式のタンポンを取り出し、青酸カリを染み込ませる…逸れを岸留美子に使わせる…

と言つても吊しているので麗子が入れる三人共声帯を切られており聞こえが出せないが、聞こえない必死の悲鳴を上げ体をバタつかせる…

「…………」

岸留美子は目を見開いた青酸カリタンポンが挿入されたのだ！更に一人暴れる岸留美子

麗子は

「暴れる方が早く回るわよ…」

岸留美子は狂った目が笑い口角が上がる麗子を見た…

麗子は手榴弾を琴弾加奈子を飛ばして小泉千鶴子の子宮に一気にねじ込みピンを抜いた…

麗子は

「千鶴子〜？あんたは絶対暴れちゃダメよ？」

「暴れたら子宮爆発するから」

麗子の笑顔は冷たくトチ狂つている…

小泉千鶴子は完全に硬直した…

麗子は灯台内にあつた重りで軽く投げられる物を選び、小泉千鶴子の逆さ吊りの下腹部目掛け思いつきり投げた

小泉千鶴子が重りの激痛を感じた直後、無情にも衝撃を感じた手榴弾は爆発、

真っ白が基調の灯台内を強制的に血色に模様替えした。

それを見た岸留美子は青酸カリが回り、口から泡を吹き絶命した…

小泉千鶴子は両足が宙吊りのまま上半身は手を縛られたまま床に転がっていた…真ん中の琴弾加奈子は次は自分だと覚悟した…

麗子はナイフで腹部を浅く円を描くように切り皮を剥ぐ。

琴弾加奈子は顔をしかめた。

麗子は構わず、露出した内臓を手で引きずり出してそのまま引きちぎった…

琴弾加奈子は麗子の壊れた笑顔を見ながら世の中に絶望し、死んだ…

麗子は琴弾加奈子の私物鞄から菓子を取り出して食べる時計を見る

同時刻、最後の生徒渡辺汎子が部屋を出た…

元行の愚ニ(繪畫)

前回からおもかげました... すこせん...

元行の思い

一日目、AM0:00

タキウチリキは放送マイクの前に座った。
ラヂオキー行進曲が流れBGMになる…

くはい皆さ～ん！起きてるか～？寝てちゃダメだぞ～！
みんな元気に殺つてるか～
まず、死者を発表します

男子1番市原周斗

女子1番麻生陽子

男子2番大友隆太

女子2番飯島愛子

男子3番風間守雄

女子7番小泉千鶴子男子8番佐藤健太

女子8番琴彈加奈子

男子10番下条 猛

以上、大変良いペースです！

先生嬉しいぞ～！

続いて禁止エリアと時間を語りだ

一回しか言わないので、良く聞いとけよ～！

午前1:00から

A - 3、K - 8

午前1:15からは
C - 6、D - 5

午前1：30は

M - 1、G - 7

午前1：45が

T - 2、J - 5

以上、じゃ、みんな元気に楽しく戦いましょう！」>

もう一度、ラデックキー行進曲が流れフェードアウトしていく：

軍人の偉そうな階級の人ガリキに声をかける…

「今日は誰になりそうです？」

リキは

「さあな、今日は小物ばかり、しかし一人ばかり居る
一人は前回の優勝者出席番号12番清水麗子」

別の兵士が

「新体操国内最優秀選手を中学生で取つり、プログラム最多の24
人を一人で殺し、帰宅後家族含めて11人を殺害した」リキは

「まさに学生レインジヤー、言つなれば、女・学徒兵
天性の才能が、殺しとは…恐ろしい娘だ然も、一瞬で殺す事もナブ
リ殺しも…

どちらかと言えばナブリ殺しが多いな…」

偉そうな階級の兵士は

「じゃあもう一人は？」

「転校生や…」

偉そうな階級の兵士は

「まさか初回優勝者とか？」

「お前ネタバレさすなや…」

別の兵士が

「男子21番水谷元行、過去の記録抹消済み…？」

リキは

「そや、実はなソイツ初回優勝者でそのまま強制転校にならんと、内の軍隊の機密機関に入りよつた」

偉そうな階級の兵士

「なぜだ？ 強制転校になるはず…？」

別の兵士

「プログラム中、まず集めた場所で一人は首輪の餌食になります、その時使用されたガナルカナル18号は首の動脈声帯付近のみしか爆破しませんでした」

それを冷静に見た、彼はプログラム中「外し方が分かつたから外してやる」と言って5人の首輪をいじり爆破させる。

おそらく5人で解除法を探り当て

その後、殺害されたふりをし、首輪を外し、最後5人がタイムオーバーで爆発するまで姿を眩まし、

我々が「優勝者無し」の報告を上げ、遺体の検証と回収に向かう瞬間に首輪片手に現れたんです

我々は問題を隠蔽するため彼の履歴を抹消、軍部も彼の能力を見込み引き入れた」

「どちらが勝つかな…………？」水谷元行は考えていた…

多分軍部は俺をこのプログラムで殺したい筈だ…

あの時は必死で5人を殺した、今回は多分同じような言葉を発した瞬間、首輪を爆破されるのは目に見えている…

元行はこのプログラムで第三国への脱出を考えていた。

それには絶対に彼女を連れて行く必要性を感じていた。…

とにかく隠れないといけない、

前のガナルカナル18号は外すのに1分で済んだが、今回はどうな
に頑張つても5分かかる
しかもその5分は全く動けない…

予定通り目的地に着く

既に今回の首輪の構造は把握している…
左動脈付近の窓に電波を当て外せば一発だが、
その場合向こうに解除発信が行き悟られる
地味だが物理的にやるしかないんだよね…

私物鞄からツールボックスと今居る金持ちの家の娘の部屋から押借
した鏡を出す

この家は元々将校の持ち家で軍部から「えられた住みづらいが、守
りは鉄壁

ラッキーな事に機能はまだ生きているようだ鏡を覗き首輪を回し唯一
あるネジの隣の溝にマイナスドライバーを差し込む…

五分後、首輪を付け直した、中の爆薬を捨てていて爆発しない
ガダルカナルTwenty Oneのロゴの横に

と入れてやつた

元のガナルカナル21号から殺傷力を取り除き、更に外しやすくした。

後はそのままだ

最後まで利用させ貰うぜ！

しかし…彼女…んん…

作戦は練りに練つた

しかし、人の感情だけは祈るしない…

…清水麗子…

彼女には何とか

俺が作りたい反B.R組織に入つて貰いたい
もし、俺が死んでも何とか組織の基礎だけでも築いておきたい…
それには彼女にもこの事に入つて欲しい…

彼女は同志だから…

もしかしたら既に在るかも知れないが、もしそうならそこに入るまでだ

それには2つ、ここからの脱出と清水麗子の説得が必要だ…

確かに清水麗子を説得する必要性は低いが、BRの被害者であるなら、一緒に来て欲しいと思った…

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4121f/>

BATTLE ROYALE～逆襲の学徒兵～

2010年10月10日20時36分発行